図１：白血球、好中球

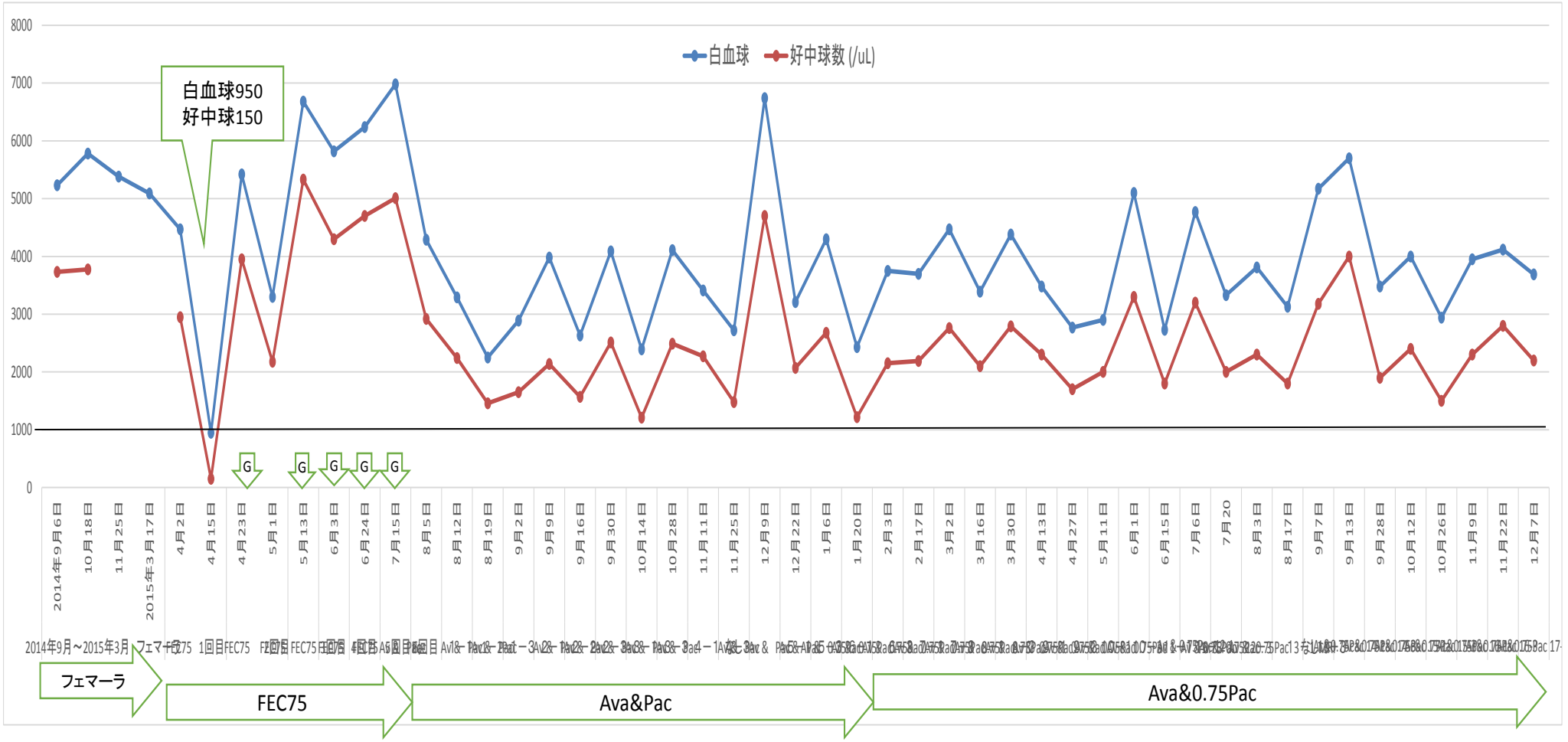

図1：血液検査（白血球、好中球）
FEC75１回投与で好中球が150になったので、2回目からはFEC75点滴後24時間以降にGラスタ（白血球減少阻害剤）を接種。
アバスチン＆パクリタキセル治療ではGラスタは使えない。抗がん剤を休むと回復するが、治療すると低下する。
しかし、好中球は1000以上を維持できた。黒線は1000/ulを示す。